



2010年度第2四半期 決算説明資料



東洋紡績株式会社

2010. 11. 2

決算のポイント

上期実績

- 営業利益、経常利益ともに大幅増益。リーマンショック前を超える
 - 液晶、電子部品、自動車関連の数量回復・拡大
 - 新製品投入などポートフォリオ改革で収益力アップ
 - 生活・安全、環境、ライフサイエンスも需要堅調
- 事業利益は好調も、株式評価損により当期利益マイナス

通期見通し

- 液晶、自動車、為替影響など不透明感あるも、生活・安全、環境、ライフサイエンスの堅調持続で、通期利益は前回見通しどおり

(億円)

	08年度		09年度		10年度	
	上	下	上	下	上	下予想
売上高	2,025	1,648	1,549	1,639	1,697	1,703
営業利益	97	15	30	85	109	111

I . 2010年度第2四半期累計決算概況

(1) 決算概要

(億円)

	08上	09上	09下	10上		計画 (2010/8)	
				Q1	Q2		
売上高	2,025	1,549	1,639	822	876	1,697	1,730
営業利益 (営業利益率)	97 4.8%	30 1.9%	85 5.2%	45 5.4%	65 7.4%	109 6.5%	100
経常利益	68	13	62	40	49	89	85
当期純利益	-56	-6	26	-25	6	-19	-15
減価償却費	95	101	103	46	46	92	
設備投資	114	90	62	21	33	54	
営業CF	-40	121	170	88	91	179	
為替レート(円/US\$)	106	96	90	92	86	89	
国産ナフサ価格(千円/KL)	78	38	45	49	44	46	

(2) 財務指標

•資産効率重視の経営を継続。借入金圧縮進む。

(億円)

	09/3末	10/3末	10/9末
総資産	4,438	4,384	4,217
うち棚卸資産	758	625	624
純資産	1,340	1,311	1,270
自己資本	983	1,071	1,030
(自己資本比率)	22.1%	24.4%	24.4%
少数株主持分	357	240	240
有利子負債	1,789	1,710	1,610
D/E レシオ	1.82	1.60	1.56
(営業利益ROA)	2.5%	2.6%	5.2%

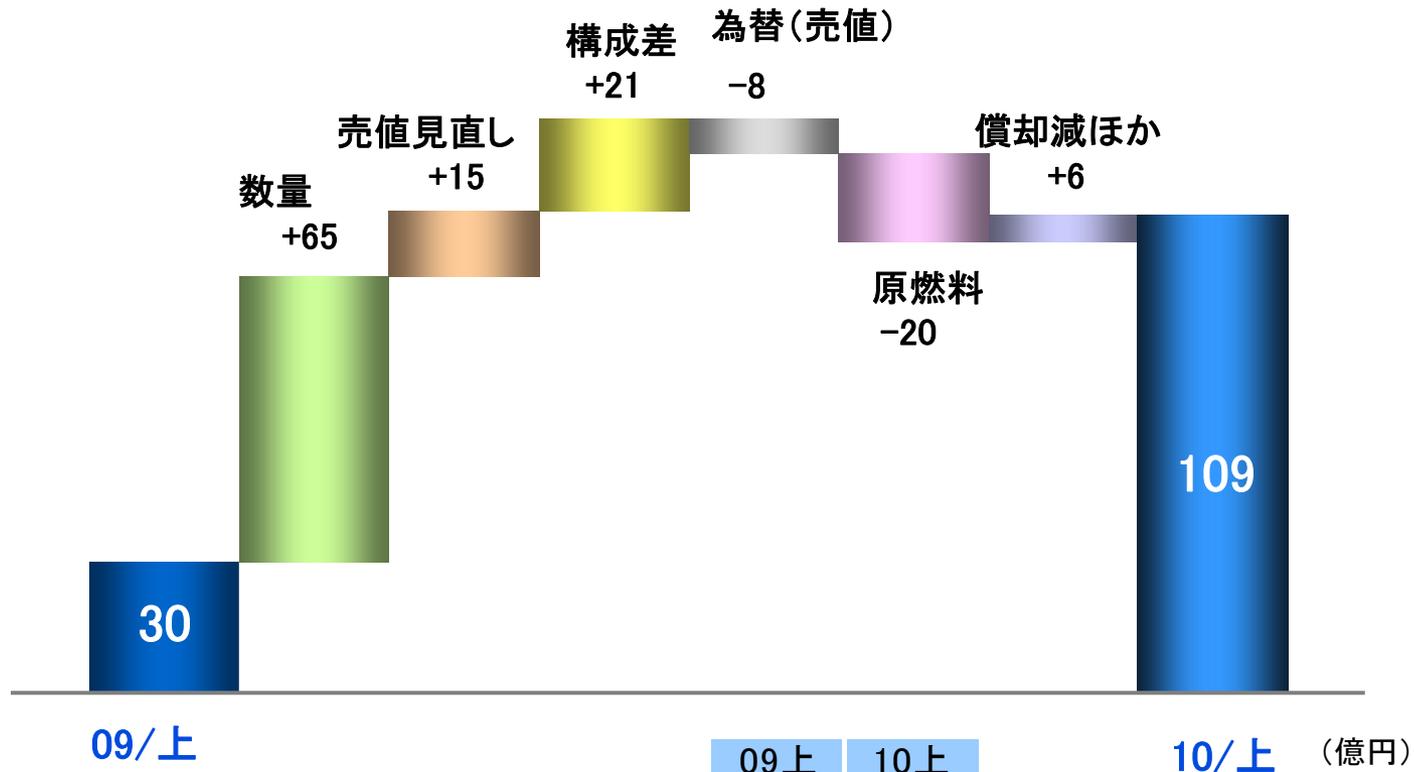
(3) セグメント別

(億円)

	売上高				営業利益			
	08上	09上	09下	10上	08上	09上	09下	10上
フィルム・機能樹脂	697	553	597	640	48	12	49	69
産業マテリアル	416	287	344	345	29	7	16	24
ライフサイエンス	170	157	167	149	19	17	23	17
スペシャルティ計 (営業利益率)	1,283	997	1,108	1,135	96 7.5%	36 3.6%	88 8.0%	110 9.7%
衣料繊維	599	459	425	443	10	2	2	3
不動産・その他	143	93	107	120	9	7	11	12
消去・全社	-	-	-	-	-18	-16	-17	-15
合計	2,025	1,549	1,639	1,697	97	30	85	109

(4) 営業利益増減要因分析 (前年同期比)

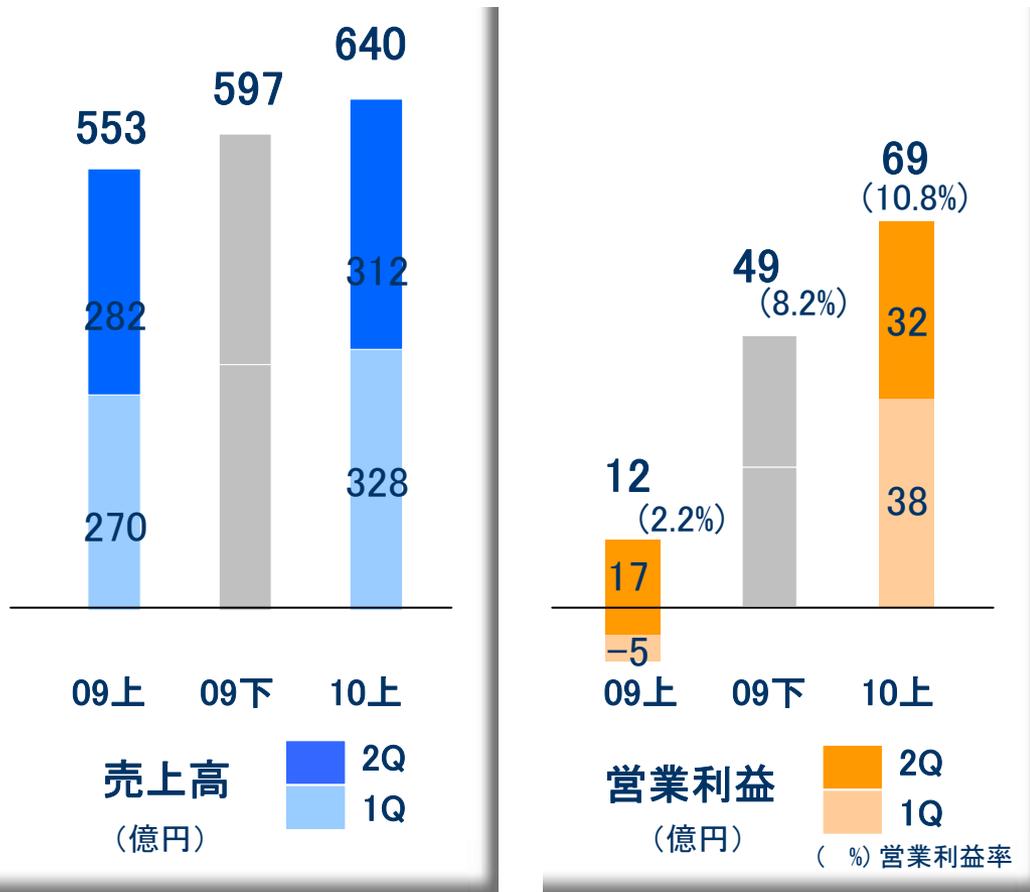
【09年度上半期→10年度上半期】



	09上	10上
円レート (¥/\$)	96	89
国産ナフサ (千円/kl)	38	46

(5)セグメント別 ①フィルム・機能樹脂

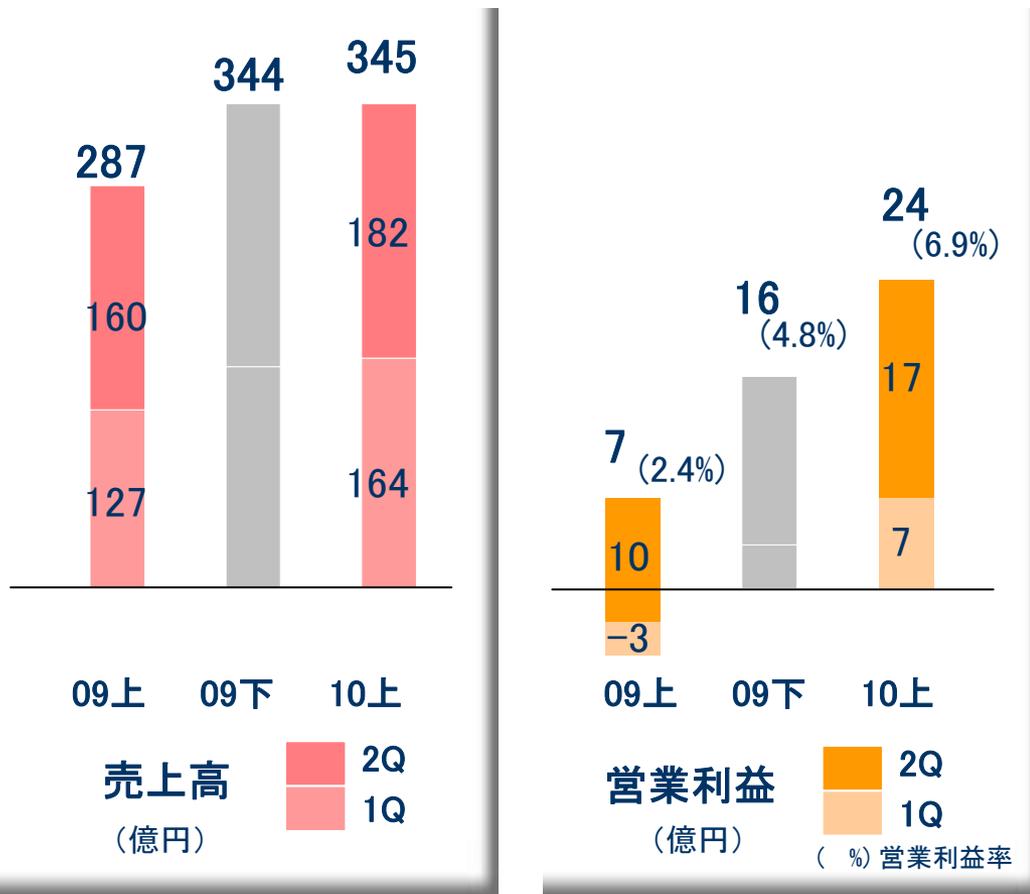
液晶向けほか工業用フィルムの数量拡大
包装用フィルム、工業用接着剤「バイロン」堅調



- **工業用フィルム**
FPD、電子部品向けの数量増
太陽電池バックシート用フィルム上市
- **包装用フィルム**
食品包装用は出荷堅調
シュリンクフィルムで新製品投入
- **機能樹脂**
バイロンは海外拡販進展
エンプラは自動車向け数量増

② 産業マテリアル

機能フィルター出荷堅調、ダイニーマ新設備稼働
エアバッグ、スパンボンドなど自動車関連は数量回復

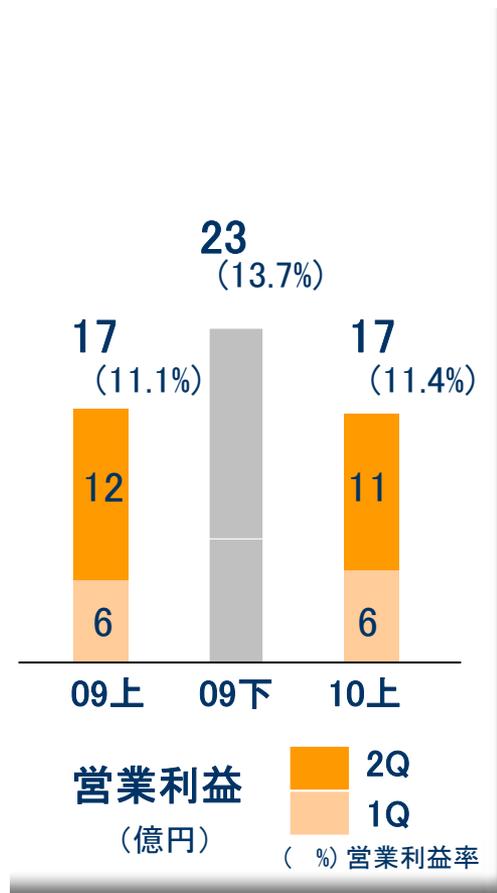
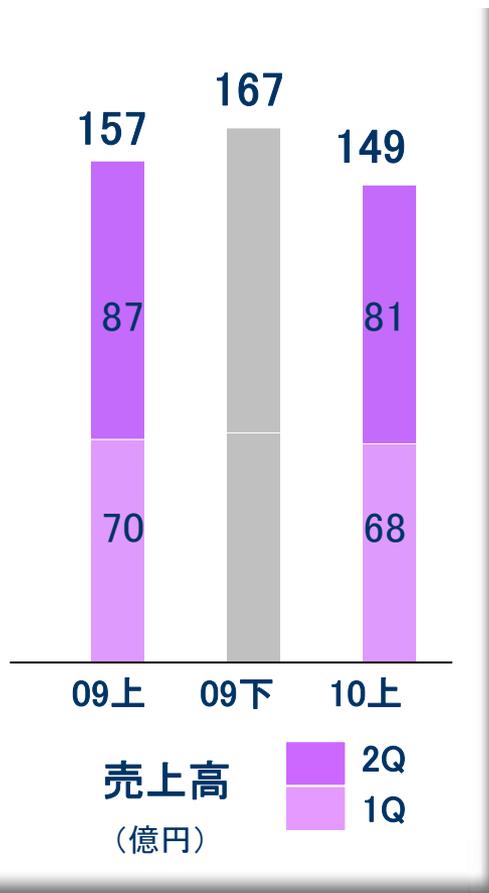


- **機能フィルター**
事務機器、自動車用フィルター好調
溶剤回収装置の海外開拓進展
- **スーパー繊維「ダイニーマ」**
10年6月から新機台稼働
(日本ダイニーマ)
- **スパンボンド**
生産体制効率化で収益改善

③ ライフサイエンス

バイオは、円高影響あるも増収

医用膜は、国内薬価改定影響も、海外向け堅調



● バイオ

血糖モニター用酵素は輸出堅調
診断システムは新製品上市

● 医薬

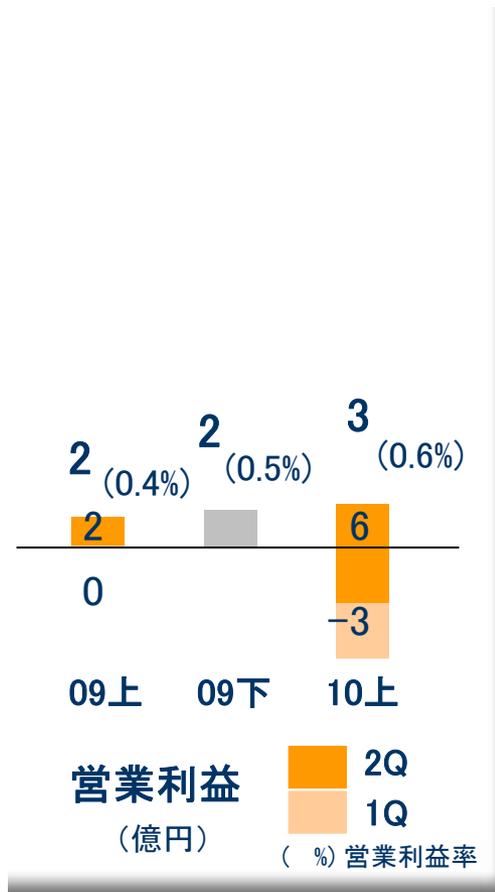
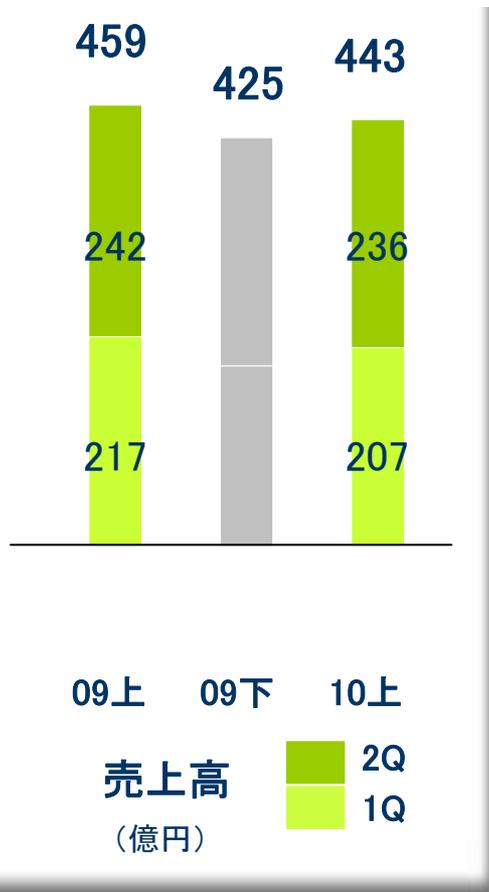
受託は順調に拡大

● アクア膜

交換膜需要堅調、為替影響あり
大型案件に採用決定

④ 衣料繊維

機能衣料によるスポーツアパレルとの取り組み拡大
百貨店向けほか一部消費停滞の影響あり



- 東洋紡STC (繊維)
スポーツ、インナーなどの機能衣料堅調
- アクリル繊維
国内外の需要堅調も原料高と為替で苦戦
- 御幸毛織
生産拠点移設

Ⅱ. 2010年度業績予想

(1) 業績予想

・不透明感を折り込み、通期利益は前回見通しどおり

(億円)

	09年度実績			10年度予想			計画 (2010/8)
	上	下		上実績	下予想		
売上高	1,549	1,639	3,188	1,697	1,703	3,400	3,500
営業利益 (営業利益率)	30 1.9%	85 5.2%	115 3.6%	109 6.5%	111 6.5%	220 6.5%	220
経常利益	13	62	74	89	101	190	190
当期純利益	-6	26	21	-19	69	50	50
減価償却費	101	103	204	92	93	185	
設備投資	90	62	152	54	86	140	
為替レート(円/US\$)	96	90	93	89	80	84	
国産ナフサ価格(千円/KL)	38	45	41	46	45	46	

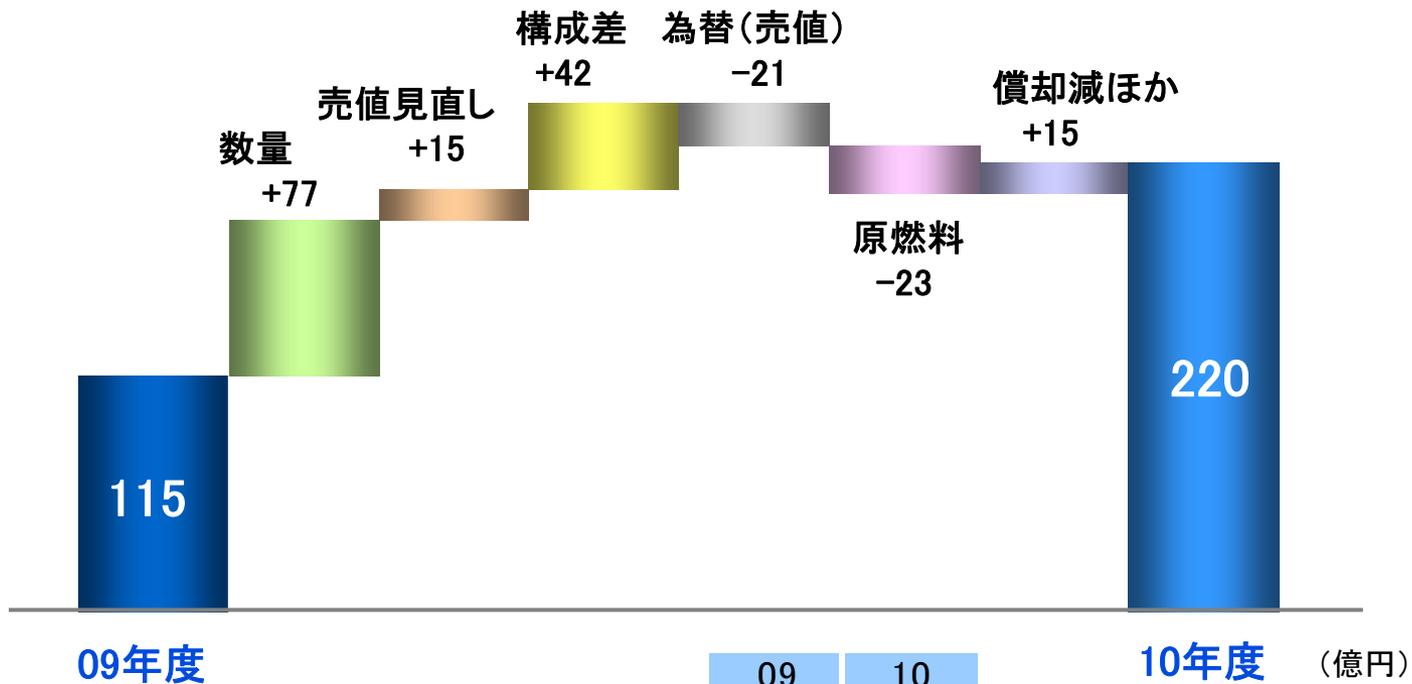
(2) セグメント別内訳(予想)

(億円)

	売上高				営業利益			
	09年度	10年度予想			09年度	10年度予想		
		上期	下期			上期	下期	
フィルム・機能樹脂	1,149	640	630	1,270	61	69	61	130
産業マテリアル	632	345	375	720	23	24	26	50
ライフサイエンス	324	149	160	310	40	17	23	40
スペシャルティ計	2,105	1,135	1,165	2,300	125	110	110	220
衣料繊維	884	443	407	850	4	3	3	6
不動産・その他	199	120	131	250	18	12	12	24
消去・全社	-	-	-	-	-32	-15	-15	-30
合計	3,188	1,697	1,703	3,400	115	109	111	220

(3) 営業利益増減要因分析 (予想)

【09年度→10年度】



	09	10
円レート (¥/\$)	93	84
国産ナフサ (千円/kl)	41	46

本資料取扱い上のご注意

本資料中の見通しや目標等、将来に関する記載事項は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の種々の要因によって、本資料の記載事項と異なる場合がありますことをご了承ください。

東洋紡績株式会社